



報道各位

新潟市都市政策部

**「にいがた2kmおいしさDX産学官共創プロジェクト」から
食品産業向けの新たなAIサービスが誕生し提供を開始しました**

新潟の食に新たな価値を生み出す取組「にいがた2kmおいしさDX産学官共創プロジェクト」から食品産業向けの新たなAIサービス「iDeark（アイディアーク）」が誕生し提供を開始しました。

「iDeark」は、市内食品メーカー等のニーズや課題を聞き取り、株式会社メビウスが開発へとつなげたものです。「おいしさ」に関する情報をデータ化・活用することで、食産業の高付加価値化と競争力強化を推進します。

新潟が誇る「食」の魅力アップにつなげていきたいと考えていますので、ぜひ広報活動にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

記

■iDeark とは（サービス概要） ※詳細は株式会社メビウスによるプレスリリース（別紙）をご参照ください。

iDeark は、社内に保管されている紙やデータの資料と、最新の市場調査データをシステムに集約し、食品の商品開発における調査・企画業務の質の底上げ・効率化と、市場への商品投入スピード向上と属人化解消を実現するサービスです。

①主な提供価値

- 1) 調査・アイデア出しの時間を短縮
- 2) ベテランの知識を社内データベース化
- 3) 専門知識を補い企画品質を高める

②主な機能

iDeark は、商品開発部門（開発責任者をはじめとした企画担当、試作担当、その他開発メンバー）での活用を想定し、以下の機能を提供します。

- ・商品開発情報管理
- ・開発計画管理
- ・過去実績の要約検索
- ・商品企画サポート
- ・パッケージデザイン

**【お問い合わせ】**

新潟市都市政策部 担当：間島

電話：025-226-2711（直通） F A X：025-229-5150

メール：niigata2km@city.niigata.lg.jp

報道関係者各位

食品の商品開発を支える新サービス「iDeark」を2026年2月27日提供開始
ー 食専門 AI エージェントが伴走し、調査・企画業務の質と効率を高め、市場投入スピード向上と属人化解消を支援 ー

株式会社メビウス(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:加藤幸久、以下「メビウス」)は、食品メーカーや自社商品開発を行う小売店等の「商品開発部門」向けに、食品の商品開発における調査・企画業務の効率化及び属人化の解消を支援する SaaS サービス「iDeark(アイディアーク)」を、2026年2月27日に提供開始します。

iDeark は、社内に保管されている紙やデータの資料、最新の市場調査データをシステムに集約し、食専門 AI エージェント「ALISTA(アリスタ)」が伴走することで、企画から開発に至るプロセスの効率化を実現します。

なお、2026年度は新潟市を中心とした新潟県内での利用者の拡大に取り組み、順次全国への展開を推進します。

■ 背景:食品の商品開発現場が抱える課題

本サービスは、内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に申請・採択された、産学官連携プロジェクト「にいがた 2km おいしさ DX 産学官共創プロジェクト」から生まれたサービスです。新潟市、新潟大学及び株式会社メビウスの3者が中心となり、地域の“食”に新たな価値を生み出すことを目指して取り組んでいます。

「にいがた 2km おいしさ DX 産学官共創プロジェクト」の検討にあたり、複数の企業にヒアリングを実施したところ、食品の商品開発現場では、次のような課題を抱える企業が多いことが分かりました。

- ・市場ニーズ変化のサイクルが非常に早くなる中、効率的な商品開発を進めたいが、これらのデータはデジタルデータや紙データなどバラバラに管理されており、情報検索や再利用に時間がかかる。
- ・過去を知るベテランが退職した場合に消失するデータがある。

こうした課題は、

- ・新商品の開発スピードの遅れによる機会損失
 - ・開発ノウハウの属人化による事業継続リスク
 - ・ベテランの経験継承に時間を要することによる次世代人材育成の難しさ
- といった状況につながる要因となっており、早期の対応が求められています。

特に、新潟市では、製造品出荷額の約4分の1を占めるなど、食品関連産業は地域の基幹産業の一つ

です。また、人口当たり食品製造事業所数は政令指定都市では第2位であり、食品関連産業の集積は新潟市の強みです。こうした地域の強みを生かしながら、新潟市に立地する企業を中心に本サービスの効果を実証・展開していくことは、地域産業の発展をけん引する取り組みにつながると考えています。

■ iDeark とは(サービス概要)

iDeark は、社内に保管されている紙やデータの資料と、最新の市場調査データをシステムに集約し、食品の商品開発における調査・企画業務の質の底上げ・効率化と、市場への商品投入スピード向上と属人化解消を実現する SaaS サービスです。

主な提供価値

- 1) 調査・アイデア出しの時間を短縮
- 2) ベテランの知識を社内データベース化
- 3) 専門知識を補い企画品質を高める

主な機能

iDeark は、商品開発部門(開発責任者をはじめとした企画担当、試作担当、その他開発メンバー)での活用を想定し、以下の機能を提供します。

- ・商品開発情報管理
- ・開発計画管理
- ・過去実績の要約検索
- ・商品企画サポート
- ・パッケージデザイン

画面イメージ

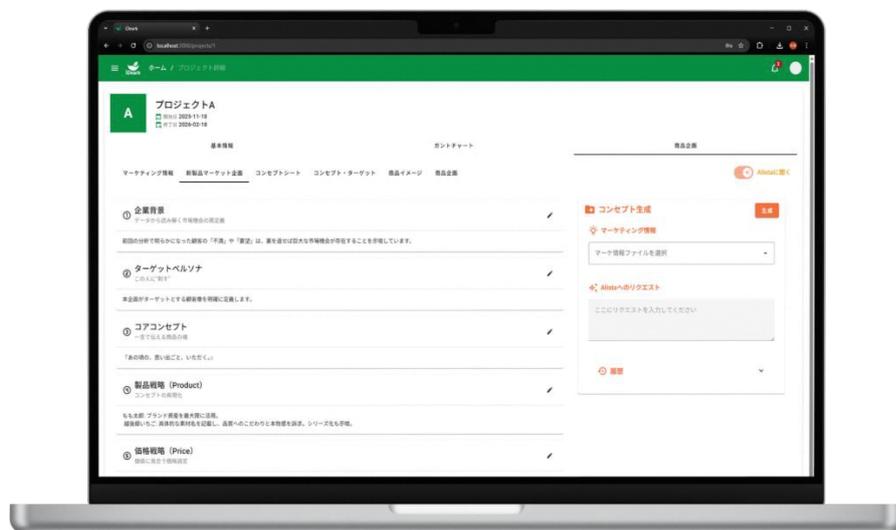


図1. サービス画面表示イメージ

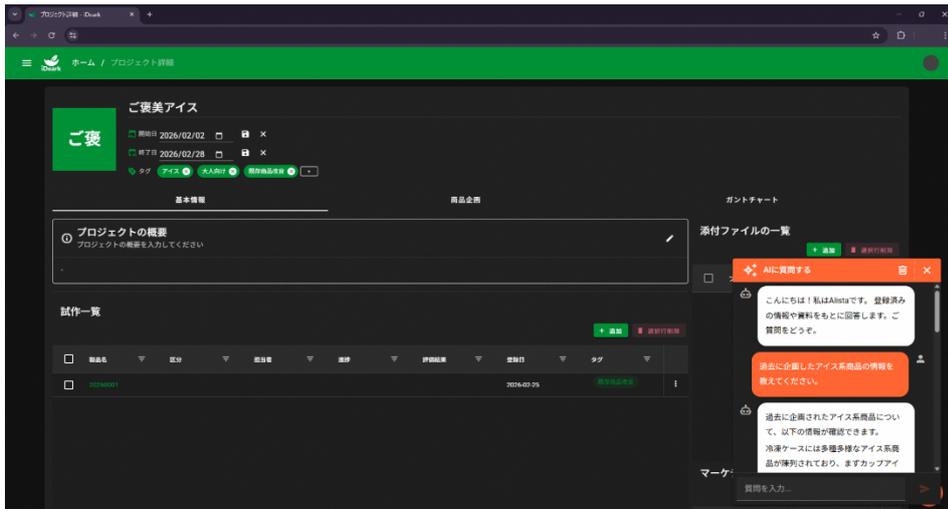


図2.過去実績の要約検索画面イメージ(右端の「AIに質問する」から、過去の開発実績についての情報検索例)

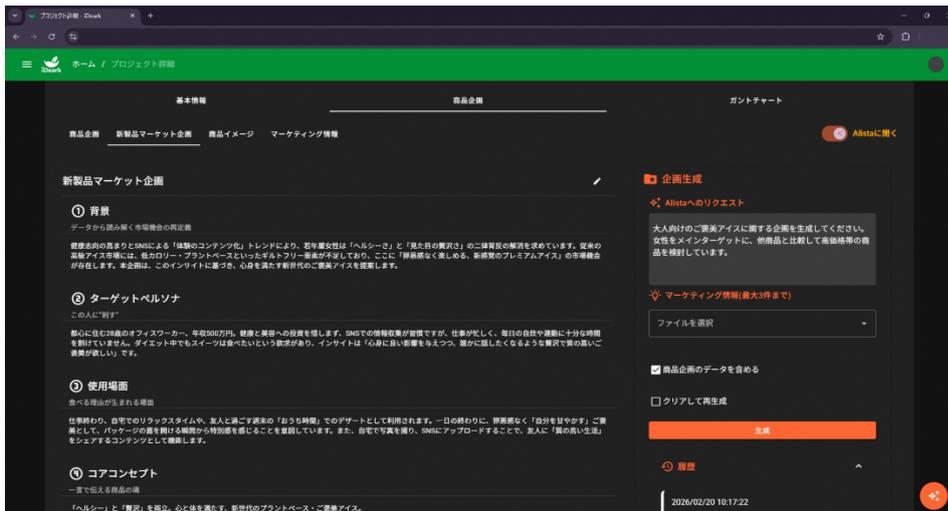


図3.商品企画画面イメージ(新製品マーケット企画の生成例)



図4.パッケージデザイン画面イメージ(製品パッケージの複数生成例)

※画面は開発中のものです。実際の提供時には仕様・表示が変更となる場合があります。

Web ページ

<https://ideark.mob.co.jp/>

■ 食専門 AI エージェント「ALISTA」

ALISTA は、iDeark に付随する食品領域に特化した AI エージェントです。iDeark にて実施する商品開発の検討プロセスに伴走し、以下の機能を提供します。

- ・過去情報の要約
- ・企画案の生成
- ・パッケージ案の生成

■ 今後の機能拡充について

今後継続的に機能の拡充をはかり、直近ではマーケット調査機能や、レシピ生成などの機能を実装予定です。

また、今後 3～6 か月は、新潟市を中心に新潟県内でのモニター利用企業の募集を進めてまいります。

■ 提供形態等

- ・提供開始日: 2026 年 2 月 27 日
- ・提供形態: SaaS
- ・提供範囲(地域): 初期は新潟市を中心とした新潟県内でモニター拡大
- ・対象: 食品メーカーや自社商品開発を行う小売店等の商品開発部門
- ・価格・プラン: 要問い合わせ

〈報道関係者からのお問い合わせ先〉 株式会社メビウス マーケティング室 長尾

TEL: 025-242-3123 E-mail: mob_sales@mob.co.jp